PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

04-196688

(43) Date of publication of application: 16.07.1992

(51) Int. C1.

HO4N 5/335

(21) Application number : 02-321911

(71) Applicant: NEC CORP

(22) Date of filing:

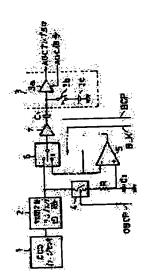
26. 11. 1990 (72) Inventor : TOGASHI AKIRA

(54) VIDEO SIGNAL PROCESSING CIRCUIT

(57) Abstract:

PURPOSE: To allow the correct reproduction of a DC level by substituting the output of a CCD image sensor with the potential equal to an optical black level in the period when unnecessary signals exclusive of video signals are outputted from the CCD-image

CONSTITUTION: A resistor R, a capacitor C2 and an operational amplifier 5 constitute a sample-hold circuit and the optical black potential held in the capacitor C2 is inputted to one input terminal of a changeover switch 6. The video signal which is the output of a correlation double sampling circuit is inputted to another input terminal. The changeover switch 6 outputs the optical black potential when a BLK is an H level and output the video signal when the BLK is an L level. Then, the signal output by



the unnecessary charge during a vertical blanking period is substd. with the optical black level and even if the input signal to an AGC amplifier 3 is DCcut by a capacitor C1, the DC level is prevented from receiving a fluctuation even at an input point. Normal DC reproduction is possible in this way.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration] [Date of final disposal for application] [Patent number] [Date of registration] [Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2000 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公開特許公報(A) 平4-196688

50 Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)7月16日

H 04 N 5/335

R 8838-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

❷発明の名称 映像信号処理回路

②特 願 平2-321911

②出 願 平2(1990)11月26日

の発 明 者 富 樫 , 明 の出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内

東京都港区芝5丁目7番1号

①出願人 日本電気株式会社 の代理人 弁理士尾身 祐助

明細音

1. 発明の名称

映像信号処理回路

2. 特許請求の範囲

CCDイメージセンサの出力から得られる映像 信号の光学的黒レベル期間の電位をサンブルホールドするサンブルホールド回路と、

前記映像信号と前記サンブルホールド回路の出力信号とが入力され、少なくとも垂直ブランキング期間の大部分の期間では前記サンブルホールド回路の出力信号を出力しそれ以外の期間では前記映像信号を出力する切り換えスイッチと、
を具備する映像信号処理回路。

3.発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明はCCDェリアイメージセンサを用いたビデオカメラの映像信号処理回路に関する。

[従来の技術]

世来のビデオカメラの信号処理は第5 図に示す 回路により行われていた。同図において、1はC CDイメージセンサ、2はCCDイメージセンサ 1の出力信号をノイズ低減を図りつつサンブルホ ールドする相関2重サンプリング回路、C:はD Cカット用のコンデンサ、3は可変利得アンプ3 a、クランプスイッチ3 b およびクランプ用の電 圧振3 c を有するAGCアンプである。

AGCアンプ3の可変利得範囲は通常0~18dB程度であり、そして利得0dBのとき白ー黒レベル電位差は180~200mV程度に設出力される。相関2重サンプリング回路2から出力される映像信号は、NTSCで約60Hzをつかし、AGCアンプにはDC直結で入力プがは回路が大きる。しかし、AGCアンプがは回路が大きる。しかし、AGCアンプがにはDC直流れたもいため外部回路は、大利得が18dBと大きいため外部回路、この信号処

理回路ではコンデンサ C:により D C 成分をカットした後、映像信号中のオプチカルブラック(光学的黒)レベル出力期間、あるいはそれに相当するような出力(例えば、空送り時の出力)の安定期間をクランプして、信号の D C 電位を A G C 部のアンブに適合する電位に合わせるようにしている。

[発明が解決しようとする課題]

により、実際には完全に消去することは難しい。 また、垂直プランキング期間中の出力信号には 垂直転送パルスのノイズが重量される。このノイ ズレベルは数十mVであって、先の不要電荷によ るノイズレベルより低いが、AGCアンプの利得 が最大の18dBであるときにはこのノイズによ る影響も無視できなくなる。

[課題を解決するための手段]

 を通して不要電荷が出力され、センサ出力に飽和 出力(通常約1. OV_{P-P} 程度)の不要出力が発 生する場合がある。このようなセンサ出力が得ら れた場合の相関2重サンプリング回路の出力は第 8図に示すようになる。ところが、AGCァンプ 3への白レベル入力は利得が18dBのとき20 mV程度であるので、不要電荷掃き出し時には、 相関2重サンプリング回路からは映像信号出力期 間に比較して著しく大きな信号が出力されること になる。この大出力信号はコンデンサCiを介し てAGCァンプに入力されるが、その信号レベル は、可変利得アンプ3aの、入力インピーダンス を介する放電作用により徐々に低下する。そのた め、 垂直 ブランキング 期間 終了 直後の D C 電位が 下がり気味になり、所謂"垂直サグ"とよばれる 映像の沈み込み現象が引き起こされる。この現象、 はAGCァンプに入力する際のオプチカルブラッ ククランプ回路により D C 電位を再生することに よってある程度までは改善されるが、クランプす るスイッチ及び電圧源の持つインピーダンス成分

ns.

[実施例]

次に、本発明の実施例について図面を参照して
説明する。

第1図は、本発明の一実施例を示す回路図であり、第2図は、この回路に用いられるパルスのタイミングチャートである。

第1図において、1はCCDイメージセンサ、2は相関2重サンプリング回路、3はAGCアンプ、4はオプチカルブラッククランプパルスOBCPによって制御されるサンプルスイッチ、5はオペアンプ、8はブランキングパルスBLKにより制御される切り換えスイッチ、7はパッファアンプである。

サンプルスイッチ 4 は、オプチ カルブラック出力期間に、この期間にHレベルとなる O B C Pによりオンせしめられ、抵抗 R を介してコンデンサC。にオプチカルブラック電位を伝達する。抵抗R、コンデンサC。とオペアンプ 5 はサンプルホールド回路を構成しており、コンデンサ C。に保

この回路により前述した垂直ブランキング期間中の不要電荷による信号出力はオプチカルブラックレベルであるオペアンプの出力電位に信き換えられ、AGCアンプ3に入力されることはなくなる。したがって、AGCアンプへの入力信号をコンデンサCIによりDCカットしても可変利得ア

るブランキングパルスBLKを用いていたので、水平ブランキング期間にも映像信号をオブチカルブラックレベルで置き換えていたが、本実施例においては、垂直ブランキング期間内の不要電荷出力期間においてのみオブチカルブラックレベルで相関2重サンプリング回路2の出力を置き換えている。

以上の構成により、本実施例も先の実施例と同様の効果を奏することができる。

[発明の効果]

以上説明したように、本発明は、CCDDイメージセンサから映像信号以外の不要な信号が出力をすれる期間には、CCDイメージセンサの出力をすずチカルブラックレベルと等しい電位で置きれば、不要な信号による電位の変動を抑制することができ、コンデンサによるDCカット等の処理を行っても正しくDCレベルを再生することができる。

また、CCDイメージセンサにおいては、垂直 ブランキング期間には、出力信号に垂直転送パル ンプ3aの入力点においてDCレベルが変動を受けることがなくなり、置き換えられたオプチカルブラックレベルをクランプすることにより、正常なDC再生が行われるようになる。

第3図は本発明の他の実施例を示す回路図であ り、第4図は、この回路に用いられるパルスのタ イミングチャートである。

本実施例回路の第 1 図の回路と相違する点は、相関 2 重サンプリング回路と切り換えスイッチ 6 との間および相関 2 重サンプリング回路 2 とサンプルスイッチ 4 との間にそれぞれバッファアンプ8、 8 が接続された点である。

そして、本実施例ではブランキングパルスBLK、が垂直ブランキング期間の一部においてのみHレベルとなるパルスであり、またクランプスイッチ3bがオブチカルブラッククランプパルスOBCPによって制御されている(この点は第5図の従来例と同様である)。

先の実施例では、切り換えスイッチ 8 の制御信号として水平ブランキング期間にも H レベルとな

スのノイズが重量されるが、本発明によれば、このノイズによる影響も抑制することができる。 4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例を示す回路図、第2図は、第1図の回路に用いられるパルスのタイミングチャート、第3図は、本発明の他の実施例を示す回路図、第4図は、第3図の回路に用いられるパルスのタイミングチャート、第5図は、近来例の回路図、第6図は、垂直ブランキング内に不要電荷撮き出し転送を行った場合の相関2重サンブリング回路の出力波形図である。

1 … C C D イメージセンサ、 2 … 相関 2 重サンプリング回路、 3 … A G C T ンプ、 3 a … 可変利得アンプ、 3 b … クランプスイッチ、 3 c … 電圧版、 4 … サンプルスイッチ、 5 … オペアンプ、 6 … 切り換えスイッチ、 7 ~ 8 … パッファアンプ、 C: … D C カット用コンデンサ、 C 2 … オプチカルブラックレベル保持用コンデンサ。

代理人 弁理士 尾身祐助

